

暮らしの瓦版

2023春

2023年 春の特別号



進学、就職、などで新生活スタート!自然界でも新しい生命が芽吹く爽やかな季節到来!

久しぶりに明るい笑顔が見られそうな、2023春満開がやってまいりました。2020年からコロナ禍により地域や会社などソーシャルでイベントを行う機会は少なくなりましたが、徐々に色々なことが緩和され、2023年4月はマスクのない笑顔の見える年中行事が楽しめるそうですね。新生活がスタートする春は、人に会う機会が増えたり、新たな環境での仕事を始めたりとワクワクしたり、ちょっと疲れしたりすることも多い時期です。

今年の4月は特に気になるキーワードは値上げです! JR各社は、2023年春のダイヤ改正にあわせて、運賃や料金の改定を予定しています。各社、自社の商品・サービスの値上げ予定は、年度が変わる「4月」に集中することが分かっています。芽吹くこの季節を健康キープで楽しみたいですね。沢山の笑顔満開の春をお過ごしください。

防犯対策の強化

空き巣が嫌がる家・空き巣に狙われやすい家とは?

大切な家を守るためには、空き巣に侵入されないための防犯対策が必要です。空き巣が嫌がる家の特徴など防犯対策の参考になればと思います。警視庁の資料によると、2021年の住宅で発生した空き巣の認知件数は1万1,118件となっています。

空き巣の発生場所は、戸建てが7,351件、4階建て以上の共同住宅が1,226件、3階建て以下の共同住宅が2,541件となっており、戸建ての発生件数が特に多いことがわかります。

※空き巣が嫌がる家の特徴

特徴には何があるのでしょうか。一例として、地域の人がよく通りかかる家、セキュリティ対策をしている家、在宅者がいる家です。

※地域の人がよく通りかかる

近所の人がよく通りかかる家や、特に近所づきあいが多いと、普段見慣れない人がいると目立つ為、空き巣が嫌がる傾向があります。

※セキュリティ対策をしている

防犯カメラや補助錠、センサーライト、セキュリティなどを設置している家は狙われにくいですが、防犯意識が高い家と思われます。

防犯対策で大切なのは、留守がわからないようにする事です。常に人がいるお家は空き巣は狙いにくく、逆に人の気配がないお家はターゲットにされやすくなります。基本的な空き巣対策はドアや窓の鍵をすることが大切です!

point

留守がわからないお家

コロナも落ち着いた今お家を空ける方が多いため、空き巣被害も多くなります。長期外出中でも安心できる、空き巣の嫌がるお家づくりをしましょう。



洗濯物を干したままにしない



外出中も電気を付けておく



ポストをいっぱいにならない

見つけたら要注意!怖い「玄関マーキング」

玄関、ポストに残されるマーキングは、その家の留守の時間帯や家族構成、年齢性格などの情報を記すサインの可能性があります。主なマーキングの方法は、キズをつけたり、アルファベットや記号、数字をペンで書いたり、テープやシールなどを貼ったりしています。

玄関やポスト、インターホンは毎日目にしている場所ですが、小さなキズや模様、記号には気づきにくい可能性があります。電気メーターやガスメーター、配管などは普段あまり意識して利用しないため、見逃してしまう可能性もあります。裏側や側面のマーキングは玄関周りをじっくり調べる習慣がないと見落としてしまいます。まずは自分の家を見渡し、チェックしての確認してみましょう。

もしも、マーキングをされたらどうする? 今すぐ消す、見つけたその日のうちに消しましょう! 不審なマークを消す、シールならば剥がす事が大切です。1度マーキングをしてもそれが消されたら知ると、犯人も防犯意識が高い人という認識をし、侵入は危険だと判断します。

侵入作業に5分かかると約7割、10分かかると約9割の泥棒が諦めるとされています。

4月 一粒万倍日 2・12・15・24・27日

一粒の種が万倍にも増える吉日です。その為諸事成功を願って事始めに用いられます。

お家の事でお困りの時には、北本建設までご連絡下さい!

<https://kitaken1970.com>

北本建設株式会社 048-591-1234